

緊急緩和ケア病床ご利用の流れ

- ① **施設登録**：緩和ケアセンターへ
E-mail 又は FAX連絡
(施設名/代表者/連絡先/TEL/ E-mail /
緩和ケア研修会修了証書番号など)
↓
- ② 利用予定患者さんやご家族は事前に
緩和ケア内科外来受診
「**入棟面談**」※家族のみでも可
↓
- ③ **入院ご希望時の連絡先**
☆平日8:30~17:15: 地域医療連携室
★夜間・土日・祝日: 日当直医師
↓
- ④ **入院調整**
緩和ケア病床看護師長
入院受入れ可否などの連絡
↓
- ⑤ **症状緩和等**: 症状に応じた治療
↓
- ⑥ **退院調整**: 目安は2週間程度

入院費用についてのお知らせ

入院費は**保険診療**です。入院される方の保険区分により自己負担割合が異なります。

各種医療保険や高額療養費制度を利用することができます。

入院時に利用していただく病室は、ご指定になれません。有料個室の場合には差額料金が発生することがあります



地方独立行政法人宮城県立病院機構
宮城県立がんセンター
Miyagi Prefectural Hospital Organization MIYAGI CANCER CENTER

緊急緩和ケア病床 のご案内



地方独立行政法人 宮城県立病院機構
**宮城県立がんセンター
緩和ケアセンター**

〒981-1293
宮城県名取市愛島塩手字野田山47-1

TEL (022)384-3151(代)

FAX (022)384-4711

E-mail mcc-kanwacarecenter@miyagi-pho.jp

このような症状
コントロールで
お困りではあり
ませんか？



緊急緩和ケア病床では、重度のがん性疼痛をはじめとする症状増悪時に、専門病棟への入院による安心感と共に苦痛緩和を提供します。

主として以下のような症状に迅速に対応します。

- がん性疼痛
- 呼吸困難
- 嘔気・嘔吐
- 不眠
- 不安
- せん妄
- その他



相談窓口(平日8:30~17:00)

宮城県立がんセンター
緩和ケアセンター

TEL022-384-3151(代表)

内線7739

緊急緩和ケア病床とは？

がんに由来する苦痛症状を可及的に治療する必要がある在宅療養中の患者さんに対して、緊急緩和ケア病床に入院して頂き、苦痛緩和に努める体制を整備しております。

どうすれば利用できるの？

当院緩和ケアセンターに貴施設の※ご登録をお願いします。

次に、貴施設の患者さんを緩和ケア内科外来(入棟面談)ご紹介ください。



以上で利用条件が整います。

※登録施設の要件は緩和ケア研修会(PEACE)を修了している医師が在職している施設、または、当院主催の緩和ケア地域連携カンファレンスに、複数回参加された施設等となります。

当院は顔の見える関係を構築しております。
貴施設が登録可能かお気軽にお問合せください。

実際の緊急病床利用事例

せん妄のAさん



◇自宅でせん妄症状が進んできていたAさん、家族も介護負担が増大し困っていた。

◇在宅支援診療所からの連絡で、緊急病床を利用し入院、せん妄症状が改善し、再び在宅療養に戻れることになった。



疼痛増強のBさん

◇痛みが増強し、自宅で夜間不眠も生じていた。

◇在宅支援診療所からの連絡で、緊急病床を利用し入院、疼痛コントロールを行い、疼痛並びに不眠も改善し、在宅療養に戻れることになった。

